

「はとむぎ」ができるまで

小山市教育委員会



「はとむぎ」がその
ままたねになるよ！
品種「あきしずく」

6月
中旬



①たねをまく

トラックの後ろにたねをつんで、
たがやしながらまいていきます。

6月
下旬



②芽がでる

2週間すると、芽がでます。

7月



③わかば

1ヶ月半すると50cmくらいにのびます。

8月
中旬



④花がさく

おしべ
めしべ



9月



⑤色が変わる

緑色だった実がだんだんと茶色く変化し、皮が固くなっていきます。

10月



10月
下旬



⑥しゅうかくする

コンバインという車で稲ごとかりとっていきます。
運転する人、稲がはみ出さないようによこからおさえる人、後ろからとり残しをカマでかっていく人と3人がかりで行ないます。
かりとられると、実だけをきれいに残して集められトラックにどっさりどてできます。



45℃の乾燥機で
8～9時間かけて
乾燥させます。



生産量日本一！



① 固いからをとる ② うすい皮をとる ③ しぶ皮をとる ④ せいはくして
できあがり！

①～③はほとんどがすてられてしまいます。
④のせいはくになる部分は20%しかとれないので、とてもきちょうなのです。